

日本水工設計(株)



東京支社下水道一部調査課

杉山 綾音さん

地域環境科学部森林総合科学科卒
入社2年目

新しいことに
挑戦する会社

のつてくれて、なおかつ
雰囲気を感じて声をかけ
てくれる。仕事がいやや
すいと感じている。

自分の考えを 形にして提案

1年目に浸水対策を担
当することになったが、
最初は何が分からない

か分からない状況だっ
た。しかし、仕事を進め

るうちに徐々に慣れてい
き、「コンサルタントは

決まった答えがない仕
事」という考えにいきつ

いた。お客さまそれぞれ
の考えがあるからだ。ま

た、「コンサルタントは
自分の考えを形にして提

案する仕事」との言葉通
り、打ち合わせを何回も

繰り返しながら最適解を
探す日々が続いた。

とがあると思うに教えて
る。仕事で分からないこ
とがあるとすぐに教えて
くれ、悩んだ時は相談に

時には現

地でマン

ホールの中

に入って現

場確認する

ことも、「初

めて入りま

したが、こ

れまで知ら

ない世界に

ワクワクし

ました」と目を輝かせて

話す。こうして、1年6

カ月にも及ぶ案件が終わり

た時は達成感を感じると

ともに、少しだけ自分が
成長したことを感じた。

「その地域に生活してい

る人々の役に立つ誇らし

い仕事だと思っています」。

お客さまの悩みが解決さ

れ安心して顔を見た

時に、「この仕事をやっ

てよかった」と感じる。

仕事に対しては全ての

経験を次の仕事に活か

ていこうと考えている。

現在は、浸水対策のほか

地震対策の計画なども担

当して仕事の幅が広が

っている。幅広い分野を担

当すると、他の仕事を担

当した時に良い考えが出

てくるそう。

大学では森林と水の関

係について研究し、綺麗

な水を循環させることに

携われる下水道に興味を

持った。計画、調査にも

興味があ

り、これら

に関連する

仕事を希望

していたの

でぴったり

の仕事だ。

下水道は初

めてだった

が、「みんな

が幸せに

なれるイン

何度もマッチ ングの確認を

る意義ある仕事」と思っ
ている。

会社はアットホームな

雰囲気がある。「仕事す

る時は真剣に、休憩時間

は打ち解けるといったメ

リハリがあります」。下

水道一部には女性が多く

女性が働きやすい職場だ

そう。入社試験の面接

では、何度もマッチング

の確認をしてくれて、考

える機会を与えてくれた

ことに感謝している。自

分でも何度もなぜこの会社

で働きたいか考え納得し

て入社した。学生には

色々な経験を、自分

に合うものを見つけてほ

しいとアドバイスを送

る。

地域に役立つ誇らしい仕事 マンホールに入りワクワク



自分の考えを形にして提案している

水 道 産 業 新 聞

2019年(平成31年)2月25日(月曜日)